

きた住まいるフェア 地域材を活用したとかち型エコ住宅セミナー

「気候風土に適した十勝らしい住まいづくり」

寒さの厳しい十勝の冬。高断熱・高气密など暖かく、性能の確かな北方型住宅なら建てるときも建ててからも、ずっと安心です。

こうした北方型住宅の良さに、地域の森で育った木材を積極的に取り入れた家づくり「とかち型エコ住宅」を紹介します。

【日時】 令和6年3月8日（金） 13:30～16:00

【会場】 帯広市 とがちプラザ 2階 視聴覚室

【住所】 帯広市西4条南13丁目1番地

【対象】 住宅設計・施工業者、市町村担当者及び一般消費者

【定員】 120名（受講無料）業者の方は事前申し込みにご協力願います。

【講演内容】

講演1 窓から考える北方型住宅のデザイン

Sa design office 一級建築士事務所 代表 小倉 寛征 氏

経歴：2004年 札幌市にSa design office 一級建築士事務所開設
2011年 北方型住宅賞最優秀賞受賞
2012年 赤レンガ建築賞最優秀賞受賞
2017年 北海道建築賞審査員特別賞受賞 ほか

暮らしの様式に馴染み、気候風土を理解し、敷地や地域の特徴を活かした建築をつくりたいと考えます。

講演2 十勝だからできる住まいづくり

紺野建設株式会社 代表取締役 紺野 将 氏

経歴：2021年 清水町の紺野建設株式会社 代表取締役就任
2023年 南幌町ゼロカーボンヴィレッジにおけるプロジェクト参加、北方型住宅に取り組む
2017年 北海道建築賞審査員特別賞受賞 ほか

今の日本人が忘れてしまった先人たちの知識を思い出し、最先端を取り入れ、デザイン・構造・環境など全てが本当に良い家づくりを目指しています。

講演3 夏の十勝の住みこなし術

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部 北方建築総合研究所 研究職員 佐々木 優二 氏

情報提供 進化する「北方型住宅」

北海道建設部住宅局建築指導課 主任 赤沼 拓 氏

パネルディスカッション 気候風土に適した十勝らしい住まいづくり

進行：佐々木 裕二 氏 パネラー：小倉 寛征 氏・紺野 将 氏

主催：北海道十勝総合振興局

共催：帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

後援：一般社団法人 北海道建築士会十勝支部、一般社団法人 北海道建築士事務所協会十勝支部、帯広ガス株式会社、足寄町木質ペレット研究会、独立行政法人 住宅金融支援機構北海道支店、一般財団法人 北海道建築指導センター、十勝毎日新聞社